

第3回 神野公園再整備検討委員会

令和5年8月21日 9:00 神野のお茶屋

1. 開 会

2. 挨拶 稲又都市戦略部長

3. 現地視察

お茶屋・お茶屋正門➤日本庭園➤楠
➤江藤新平像➤小動物園➤野外音楽堂
➤とんぼ池➤こども遊園地➤隔林亭
➤大池➤交通公園➤グラウンド
➤築山西側水路➤築山エリア

4. 検討の進め方

5. 前回(第2回)の振り返り

6. アンケート調査等
について

7. 7つの新たな体験の 具体化について

2. 現地視察

- 目的

公園全体や公園内施設の現状を再認識してもらおうと共に
隠れた魅力を再発見してもらおうことで

7つの新たな体験の具体化について、イメージを膨らませてもら
いたい

2. 現地視察 施設の現状－1

令和4年度

視察順	現 状	利用者数 (人)	管理経費 (千円)	収入 (千円)
神野公園全体	・ 多様な施設が混在 全体としてまとまりがない	155,480	33,000	2,916
① お茶屋	・ 茅葺屋根が老朽化 花見時期以外の利用は少数 ・ 利用手続きが煩雑 (空き状況はネット検索可能。 来庁して手続き + 利用料金前払い)	1,742	3,328	326
② お茶屋正門	・ 年数回のお茶会時のみ開放 (普段は閉鎖)	—	—	—
③ ₁ 日本庭園エリア	・ 有志により建立 毎年4.14命日に銅像まつり開催	—	—	—
③ ₂ 楠(県名木古木)		—	—	—
③ ₃ 江藤新平像		—	—	—
④ 小動物園	・ うさぎ1羽、孔雀、孔雀鳩、小鳥等、鳥類が100羽 ・ 鳥インフルエンザの対象施設 (要防疫対策)	—	2,771	—

2. 現地視察 施設の現状－2

令和4年度

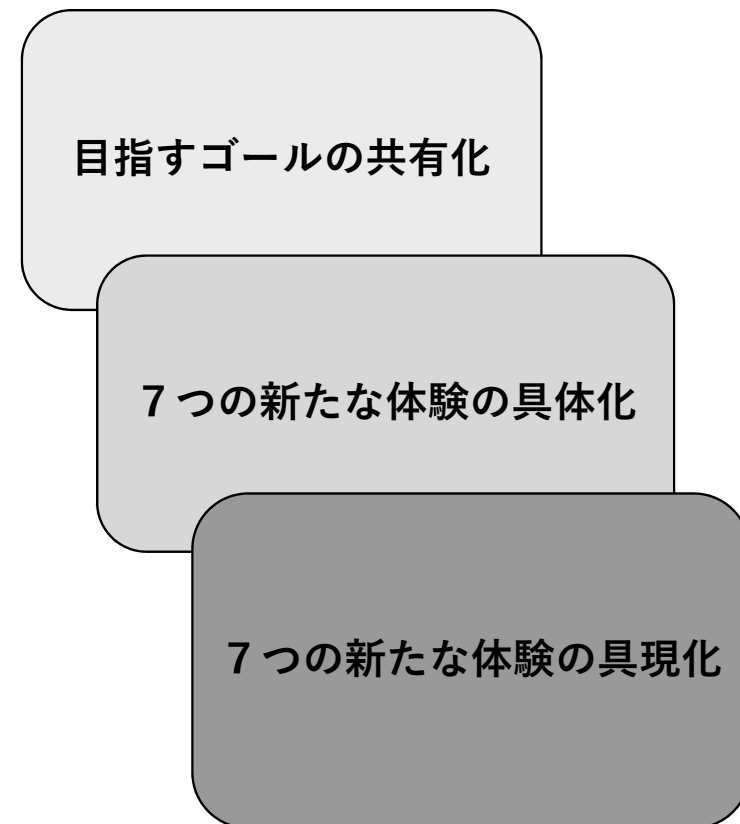
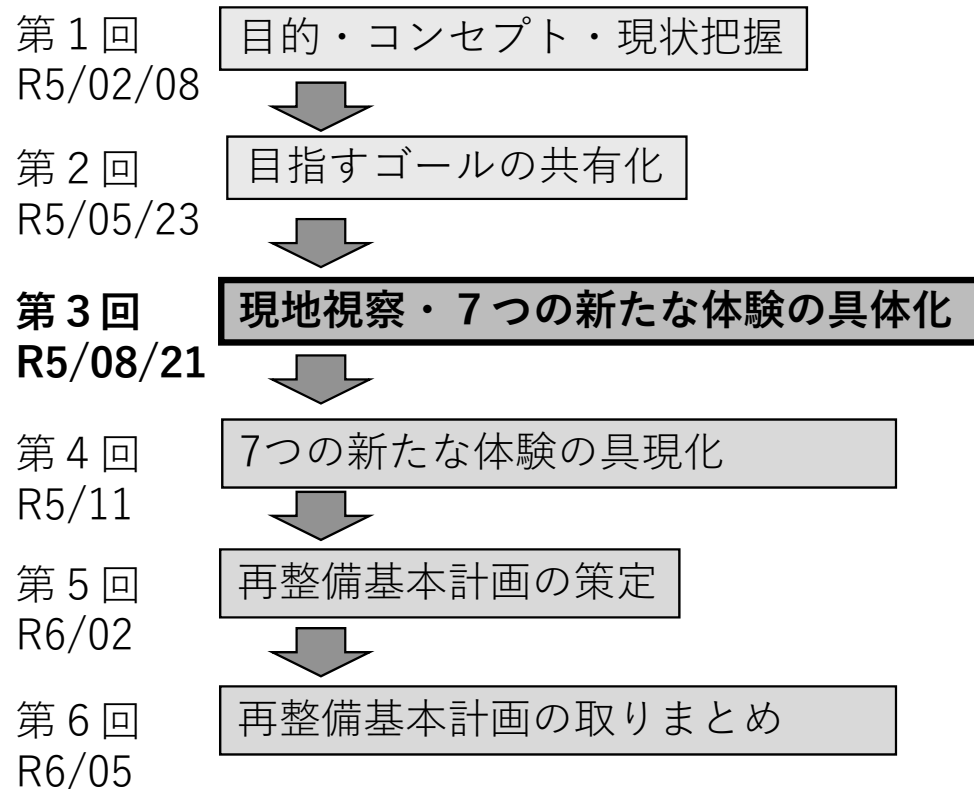
施設	現 状	利用者数 (人)	管理経費 (千円)	収入 (千円)
⑤ 野外音楽堂	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽祭などイベント利用は年に1～2回 ・その他はラジオ体操等で利用 	—	—	—
⑥ とんぼ池	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回程ボランティア清掃を実施 ・とんぼは、以前ほど多くない ・絶滅危惧種のヒシが生息 	—	ボランティア 清掃 + 600	—
⑦ こども 遊園地	<ul style="list-style-type: none"> ・週末は、県外からも多数来園 ・佐賀市観光協会が（株）ハウツに運営を委託 	115,115	観光協会 が運営	1,680 管理許可料
⑧ 隔林亭	<ul style="list-style-type: none"> ・葦葺・柿葺屋根が老朽化 ・呈茶サービスが好評 	4,692	5,314	910
⑨ 大池	<ul style="list-style-type: none"> ・コウホネ（水草）繁殖し、一部水面を覆う ・魚類・亀などの外来生物が生息 	—	—	—

2. 現地視察 施設の現状－3

令和4年度

施設	現 状	利用者数 (人)	管理経費 (千円)	収入 (千円)
⑩ 交通公園	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が老朽化 (信号機は撤去、最低限の維持管理を継続) ・施設を利用した交通安全指導は休止 (設置当時に求められてきた役割から変化) <p>※現在は、自転車の乗車訓練や、自転車でコースを走る遊戯施設的な利用が多い。なお、幼児や小中学生向けの交通安全指導は、別途それぞれの学校等に出向いて実施している。</p>	<p>14,015</p> <p>※約半数が保護者 ※約1/4が市外利用者</p>	3,769	—
⑪ グランド	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフの利用が最多 ・他にはソフトボールやサッカー教室、及び隣接保育園の野外活動等で利用 	—	—	—
⑫ 築山西側水路	<ul style="list-style-type: none"> ・今回、暗渠の土砂を取り除き、水路を浚渫 ・水量確保にあたっては、水利権協議が必要 	—	—	—
⑬ 築山エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の繁茂（防犯・安全面に課題） ・北側の松は県名木・古木に指定 	—	—	—

4. 検討の進め方



	R6	R7	R8	R9
ハード事業	実施設計	再整備工事	再整備工事	リニューアル開園
ソフト事業	指定管理者・Park-PFI検討	同左 検討	同左 導入	リニューアル開園

5. 前回（第2回）の振り返り - 1

言葉でつくる目標	<p>7つの体験を目的とした再整備によって、多様な来園者に独自の体験と話題を提供できる公園に生まれ変わる。</p> <p>それが、新しいことに常に取り組む新しい佐賀市の象徴として市外や全国からも評価され、佐賀市民に自信や地元愛を生み出していく。</p>
数字でつくる目標	<p>①来園者の満足度 →7つの体験に関する満足度それぞれを指標とする</p> <p>②SNSへの投稿数・内容 →7つの体験が投稿につながっているかを見る</p>

5. 前回（第2回）の振り返り - 2

目標の設定についての意見	<ul style="list-style-type: none">・再整備が目的ではなく、あくまでも手段である・全国的な話題になるような、新しいものを備えた公園を目標にしたい・正しい方向に動く気配が感じられる公園整備は面白い・来園者数とか数字を追うのは本末転倒。良くない目標の作り方
新とんぼ池についての意見	<ul style="list-style-type: none">・新しく別の環境学習ができるような施設を作った方が良い・生き物関係のいろんな専門の人の意見を聞いた方が良い
7つの体験についての意見	<ul style="list-style-type: none">・飲食店の充実を（特産品を使った映えるスイーツとか、SNSで取り上げてもらう）・公園内にキッチンカーを出店させる・犬に優しい（人間以外も楽しめる）公園・⑦項目の「季節」の概念を少し広げて、「季節・景観」にしたらどうか <p>・7つの体験のそれぞれの象徴するモノ（施設・イベント）は何なのかを議論したい</p>

6. アンケート調査（～10月末予定）

目的：これまでのアンケートは、定型的な内容でしか行ってなかった。
 新しくなった神野公園での、わくわくする**新たな**体験について、利用者のニーズを把握するために実施

	調査対象	アンケート回収見込数
神野小学校	児童 3・5・6年生	約350
開成小学校	児童 3年生	約80
成穎中学校	学生（学年未定）	約200
鍋島保育園	保育士	約20
真生幼稚園	幼稚園教諭	数名
中折幼稚園	幼稚園教諭	約10
西九州短期大学	学生（地域生活支援学科）	約20

計 約680名

質問項目

- ・今の神野公園に対する改善点
- ・新しくなる神野公園でやりたい、わくわくする新たな体験
 （ 児童・低学年生徒には分かりやすい表現で聞く ）

7. 7つの新たな体験の具体化について 市（案） - 1

項目	施設整備・体験	自然・環境	遊び	食	運動・健康	教育	文化	季節
1. 自然・環境	築山西側水路での生き物との触れ合い ※ 水・緑		○			○		
2. 遊び	芝生広場・複合遊具 出張ふれあい動物園 親水広場・水遊び場（水に親しむ空間） 禁止事項の期限付き解禁（花火・BBQ・キャンプ） ※ こども遊園地				○ ○	○ ○ ○		
3. 食	くつろげる空間（テラス等）での飲食 キッチンカー出店による飲食（こども遊園地外） お茶屋での呈茶 ※ 隔林亭での呈茶					○		

※は今ある体験

7. 7つの新たな体験の具体化について 市（案） - 2

項目	施設整備・体験	自然・環境	遊び	食	運動・健康	教育	文化	季節
4. 運動・健康	レジャースポーツ大会 多布施川と繋がった園路・ウォーキングコース ※ ラジオ体操、グランドゴルフ		○					○
5. 教育	築山西側水路や大池での自然観察会 お茶屋でワークショップ（干菓子づくり等） ※ とんぼ池での自然観察会	○					○	
6. 文化	学生等のアート作品を展示（映えるオブジェ） コスプレ撮影会 ※ お茶屋（文化財）		○			○		
7. 季節	他所にはない、四季を感じるインスタ映えする スポット（空間）の提供 ※ 桜・花見	○						

※は今ある体験